



2019年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広
 問合せ先責任者 (役職名) 財務管理部 部長 (氏名) 石川 純一 (TEL) 092-720-5460
 定時株主総会開催予定日 2019年12月20日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2019年12月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期の連結業績 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|----------|-------|-------------|-------|----------|-------|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年9月期 | 1,958 | △12.9 | △231 | — | △226 | — | △367 | — |
| 2018年9月期 | 2,248 | △15.7 | 37 | △66.1 | 25 | △84.3 | △45 | — |
| (注) 包括利益 | 2019年9月期 | | △367百万円(—%) | | 2018年9月期 | | △45百万円(—%) | |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年9月期 | △54.08 | — | △29.9 | △8.0 | △11.8 |
| 2018年9月期 | △6.67 | — | △3.2 | 0.8 | 1.7 |
| (参考) 持分法投資損益 | 2019年9月期 | —百万円 | 2018年9月期 | —百万円 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|----------|----------|----------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年9月期 | 2,580 | 1,037 | 40.0 | 152.15 |
| 2018年9月期 | 3,113 | 1,434 | 45.9 | 208.04 |
| (参考) 自己資本 | 2019年9月期 | 1,031百万円 | 2018年9月期 | 1,428百万円 |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年9月期 | △186 | △124 | △177 | 1,201 |
| 2018年9月期 | 93 | 166 | △156 | 1,690 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2019年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2020年9月期(予想) | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 2020年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 2020年9月期の連結業績予想 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 950 | 1.1 | △82 | — | △86 | — | △86 | — | △12.64 |
| 通期 | 2,300 | 17.5 | 104 | — | 96 | — | 62 | — | 9.11 |

2020年9月期の連結業績予想の詳細につきましては、添付資料「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年9月期 | 6,973,470株 | 2018年9月期 | 6,973,470株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年9月期 | 191,590株 | 2018年9月期 | 106,710株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2019年9月期 | 6,802,692株 | 2018年9月期 | 6,867,130株 |

(参考) 個別業績の概要

2019年9月期の個別業績（2018年10月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|-------|-----------------------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年9月期 | 300 | 6.7 | △1 | — | △1 | — | △373 | — |
| 2018年9月期 | 281 | △23.7 | 6 | △95.5 | 8 | △94.2 | 8 | △94.4 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2019年9月期 | △54.91 | | — | | | | | |
| 2018年9月期 | 1.18 | | 1.18 | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|-------|--|-------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 2019年9月期 | 1,721 | | 873 | | 50.4 | | 128.01 | |
| 2018年9月期 | 2,190 | | 1,276 | | 58.0 | | 185.01 | |

(参考) 自己資本 2019年9月期 868百万円 2018年9月期 1,270百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、輸出や生産に弱さが見られますが、国内需要を中心に緩やかに回復しました。消費は雇用・所得環境の改善などを背景にやや増加しましたが、設備投資は輸出・生産の減少に加え、米中貿易摩擦や米強硬姿勢による中東での緊張の高まりなど先行きの不確実性が高まり、企業の投資姿勢が慎重になっております。更には本年10月からの消費税増税の影響など、国内景気の先行きには不透明感が強まっております。

また、当社グループが属する化粧品業界は、販売チャネルの多様化、異業種からの新規参入、商品の低価格化等による競争の激化が続いており、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような環境のもと、当社グループは、更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりましたが、当初見込んでいた新規顧客の獲得が出来なかったこと、インバウンド需要の見込みが相当に低下したことや新商品の売上低迷等により、予想を大幅に下回る業績となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,958,097千円（前年同期比12.9%減）、営業損失231,570千円（前年同期は営業利益37,742千円）、経常損失226,653千円（前年同期は経常利益25,303千円）、親会社株主に帰属する当期純損失367,918千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失45,792千円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(コミュニケーション・セールス事業)

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みを図るためマスメディアを使った広告宣伝による先行投資に加え、Web・スマホ対応にも注力してまいりましたが、当初見込んでいた新規顧客の獲得が大幅に下回る結果となりました。これにより、売上高1,284,706千円（前年同期比13.5%減）、セグメント損失258,283千円（前年同期は35,818千円のセグメント損失）となりました。

本年10月1日付で、当社の連結子会社である株式会社フェヴリナと株式会社サイエンスボーテを、株式会社フェヴリナを存続会社とする合併を行うことにより、一層の営業効率の向上及びコスト削減を図ってまいります。

(化粧品卸事業)

化粧品卸事業におきましては、古くなった角質を除去するための製品『ナチュラルアクアジェル』のパッケージリニューアルに伴う返品やインバウンド需要の低下等により、売上高675,874千円（前年同期比12.3%減）、セグメント利益115,231千円（前年同期比37.7%減）となりました。今後は、認知度を高めるため広告宣伝費の投下やPRの強化、今年2月に発売した時間をかけずにキレイを叶える新ブランド『JITANNO（ジタンノ）』の販売促進にも注力してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における資産の残高は2,580,139千円(前連結会計年度末3,113,833千円)、その内訳は流動資産2,096,196千円、固定資産483,942千円となり、前連結会計年度末に比べ533,694千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少491,027千円、売掛金の減少24,222千円、のれんの償却による減少37,201千円、顧客関連資産の償却による減少34,307千円、減損損失による固定資産の減少94,156千円等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債の残高は1,542,787千円(前連結会計年度末1,679,008千円)、その内訳は流動負債1,052,231千円、固定負債490,556千円となり、前連結会計年度末に比べ136,220千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定を含む長期借入金の減少142,948千円、未払法人税等の減少17,509千円、返品調整引当金の減少21,716千円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産の残高は1,037,351千円(前連結会計年度末1,434,825千円)となり、397,473千円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する当期純損失367,918千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,201,600千円となり、前連結会計年度末と比べて488,640千円減少しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用された資金は、186,988千円(前年同期は93,462千円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失320,863千円、減価償却費64,147千円、減損損失94,156千円、のれん償却額37,201千円、返品調整引当金の減少21,716千円、売上債権の減少24,222千円、たな卸資産の増加21,080千円、法人税等の支払額48,345千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、124,123千円(前年同期は166,989千円の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出24,526千円、無形固定資産の取得による支出34,228千円、短期貸付金による支出60,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は、177,528千円(前年同期は156,569千円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出142,948千円、自己株式の取得による支出31,265千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、我が国の景気は穏やかな回復傾向が続くものと思われませんが、依然として個人消費は力強さを欠き、化粧品業界におきましては、消費者の節約志向は根強く、また競争の激化により経営環境は厳しさを増すものと予想しております。

2020年9月期につきましては、コミュニケーション・セールス事業では、本年10月1日付で、化粧品及び健康食品の通信販売事業を行っている子会社同士の合併を行うことにより、一層の営業効率の向上及びコスト削減を図ってまいります。また、新規獲得商材でWEBを中心としたプロモーションを行うほか、通信販売以外の販売チャネル（卸事業、店頭販売、海外等）により売上拡大を図ってまいります。化粧品卸事業では、国内販売で第2第3の柱商品育成とEC販売の拡大を動画・自社サイトへの重点投資にて行うと共に、中国での越境ECと一般貿易の拡大により海外販売の強化を行ってまいります。

以上のことから、2020年9月期の業績見通しといたしましては、売上高2,300,000千円（前年同期比17.5%増）、営業利益104,000千円（前年同期は営業損失230,146千円）、経常利益96,000千円（前年同期は経常損失225,230千円）、親会社株主に帰属する当期純利益62,000千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失366,494千円）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、今後適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年9月30日) | 当連結会計年度 (2019年9月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,942,953 | 1,451,925 |
| 売掛金 | 178,729 | 154,506 |
| 商品及び製品 | 313,430 | 327,711 |
| 原材料及び貯蔵品 | 19,110 | 25,909 |
| 関係会社短期貸付金 | — | 60,000 |
| 貸倒引当金 | △34 | △7 |
| その他 | 38,271 | 76,150 |
| 流動資産合計 | 2,492,461 | 2,096,196 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 29,772 | 29,782 |
| 減価償却累計額 | △8,903 | △7,593 |
| 建物及び構築物（純額） | 20,869 | 22,189 |
| リース資産 | 9,664 | — |
| 減価償却累計額 | △4,340 | — |
| リース資産（純額） | 5,323 | — |
| その他 | 105,609 | 99,737 |
| 減価償却累計額 | △98,680 | △98,567 |
| その他（純額） | 6,928 | 1,170 |
| 有形固定資産合計 | 33,121 | 23,360 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 118,216 | 81,014 |
| 顧客関連資産 | 334,500 | 300,192 |
| その他 | 80,984 | 23,238 |
| 無形固定資産合計 | 533,700 | 404,444 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 5,232 | — |
| その他 | 49,318 | 56,137 |
| 投資その他の資産合計 | 54,550 | 56,137 |
| 固定資産合計 | 621,372 | 483,942 |
| 資産合計 | 3,113,833 | 2,580,139 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年9月30日) | 当連結会計年度 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 51,570 | 57,340 |
| 短期借入金 | 450,000 | 450,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 142,948 | 332,948 |
| リース債務 | 2,287 | 2,181 |
| 未払法人税等 | 27,177 | 9,667 |
| 賞与引当金 | 9,000 | 6,500 |
| 返品調整引当金 | 24,063 | 2,346 |
| ポイント引当金 | — | 4,770 |
| 株主優待引当金 | 41,699 | 48,630 |
| その他 | 141,033 | 137,846 |
| 流動負債合計 | 889,779 | 1,052,231 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 727,862 | 394,914 |
| リース債務 | 3,873 | 1,691 |
| 繰延税金負債 | 37,972 | 76,699 |
| 資産除去債務 | 17,202 | 17,250 |
| その他 | 2,317 | — |
| 固定負債合計 | 789,228 | 490,556 |
| 負債合計 | 1,679,008 | 1,542,787 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 882,788 | 882,788 |
| 資本剰余金 | 348,117 | 349,152 |
| 利益剰余金 | 228,062 | △139,855 |
| 自己株式 | △30,392 | △60,244 |
| 株主資本合計 | 1,428,575 | 1,031,840 |
| 新株予約権 | 6,249 | 5,511 |
| 純資産合計 | 1,434,825 | 1,037,351 |
| 負債純資産合計 | 3,113,833 | 2,580,139 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 売上高 | 2,248,324 | 1,958,097 |
| 売上原価 | 532,418 | 473,108 |
| 売上総利益 | 1,715,906 | 1,484,988 |
| 返品調整引当金戻入額 | 825 | 24,063 |
| 返品調整引当金繰入額 | 24,063 | 2,346 |
| 差引売上総利益 | 1,692,668 | 1,506,705 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,654,925 | 1,738,276 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 37,742 | △231,570 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,983 | 109 |
| 受取賠償金 | 508 | 17,572 |
| 解約返戻金 | — | 1,122 |
| その他 | 974 | 759 |
| 営業外収益合計 | 4,466 | 19,564 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,459 | 13,575 |
| その他 | 1,446 | 1,071 |
| 営業外費用合計 | 16,905 | 14,647 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 25,303 | △226,653 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 335 |
| 新株予約権戻入益 | — | 814 |
| 特別利益合計 | — | 1,149 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 94,156 |
| その他 | — | 1,201 |
| 特別損失合計 | — | 95,358 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 25,303 | △320,863 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 41,772 | 3,095 |
| 法人税等調整額 | 29,323 | 43,959 |
| 法人税等合計 | 71,096 | 47,055 |
| 当期純損失(△) | △45,792 | △367,918 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △45,792 | △367,918 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 当期純損失(△) | △45,792 | △367,918 |
| 包括利益 | △45,792 | △367,918 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △45,792 | △367,918 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 882,788 | 348,117 | 273,855 | △29,938 | 1,474,823 | 3,253 | 1,478,076 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △45,792 | | △45,792 | | △45,792 |
| 自己株式の取得 | | | | △454 | △454 | | △454 |
| 自己株式の処分 | | | | | — | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | 2,996 | 2,996 |
| 当期変動額合計 | — | — | △45,792 | △454 | △46,247 | 2,996 | △43,250 |
| 当期末残高 | 882,788 | 348,117 | 228,062 | △30,392 | 1,428,575 | 6,249 | 1,434,825 |

当連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|----------|---------|-----------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 882,788 | 348,117 | 228,062 | △30,392 | 1,428,575 | 6,249 | 1,434,825 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △367,918 | | △367,918 | | △367,918 |
| 自己株式の取得 | | | | △29,852 | △29,852 | | △29,852 |
| 自己株式の処分 | | 1,035 | | | 1,035 | | 1,035 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | △738 | △738 |
| 当期変動額合計 | — | 1,035 | △367,918 | △29,852 | △396,735 | △738 | △397,473 |
| 当期末残高 | 882,788 | 349,152 | △139,855 | △60,244 | 1,031,840 | 5,511 | 1,037,351 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 25,303 | △320,863 |
| 減価償却費 | 60,087 | 64,147 |
| 減損損失 | — | 94,156 |
| のれん償却額 | 46,516 | 37,201 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 22 | △26 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △5,653 | △2,500 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | 23,237 | △21,716 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | — | 4,770 |
| 株主優待引当金の増減額(△は減少) | 12,176 | 6,931 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,983 | △109 |
| 支払利息 | 15,459 | 13,575 |
| 固定資産売却益 | — | △335 |
| 新株予約権戻入益 | — | △814 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △35,097 | 24,222 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △45,283 | △21,080 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 9,926 | 5,770 |
| その他 | △5,497 | △8,144 |
| 小計 | 98,212 | △124,813 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,002 | 96 |
| 利息の支払額 | △15,843 | △13,926 |
| 法人税等の還付額 | 44,079 | — |
| 法人税等の支払額 | △36,988 | △48,345 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 93,462 | △186,988 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,034 | △24,526 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △27,097 | △34,228 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 2,400 |
| 子会社の清算による収入 | — | 5,530 |
| 子会社株式の取得による支出 | — | △8,900 |
| 敷金の差入による支出 | △846 | △4,497 |
| 短期貸付けによる支出 | 200,000 | △60,000 |
| その他 | △31 | 98 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 166,989 | △124,123 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △154,072 | △142,948 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △31,265 |
| リース債務の返済による支出 | △2,043 | △2,287 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 1,696 |
| その他 | △454 | △2,724 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △156,569 | △177,528 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 103,880 | △488,640 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,586,360 | 1,690,241 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,690,241 | 1,201,600 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前回会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」が61,815千円減少し、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」が5,232千円増加しております。また、「固定負債」の「繰延税金負債」が56,582千円減少しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が56,582千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「コミュニケーション・セールス事業」及び「化粧品卸事業」の2つの報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービス

「コミュニケーション・セールス事業」では、化粧品及び健康食品の通信販売を主な事業としております。

「化粧品卸事業」では、化粧品及び入浴剤の卸売りを行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理方法と同一であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|----------------------|------------|-----------|-----------|---------------|
| | コミュニケーション・セールス 事業 | 化粧品 卸事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,477,398 | 770,926 | 2,248,324 | — | 2,248,324 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 7,124 | 72 | 7,196 | △7,196 | — |
| 計 | 1,484,522 | 770,998 | 2,255,521 | △7,196 | 2,248,324 |
| セグメント利益又は損失(△) | △35,818 | 184,969 | 149,150 | △111,407 | 37,742 |
| セグメント資産 | 917,710 | 964,986 | 1,882,697 | 1,231,136 | 3,113,833 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 16,034 | 41,915 | 57,950 | 2,137 | 60,087 |
| のれん償却額 | 37,257 | 9,258 | 46,516 | — | 46,516 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 30,134 | 780 | 30,914 | 3,693 | 34,608 |

当連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|----------------------|------------|-----------|-----------|---------------|
| | コミュニケーション・セールス 事業 | 化粧品 卸事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,284,083 | 673,763 | 1,957,847 | 250 | 1,958,097 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 623 | 2,110 | 2,733 | △2,733 | — |
| 計 | 1,284,706 | 675,874 | 1,960,580 | △2,483 | 1,958,097 |
| セグメント利益又は損失(△) | △258,283 | 115,231 | △143,051 | △88,518 | △231,570 |
| セグメント資産 | 738,590 | 822,977 | 1,561,567 | 1,018,571 | 2,580,139 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 19,612 | 42,413 | 62,025 | 2,121 | 64,147 |
| のれん償却額 | 27,942 | 9,258 | 37,021 | — | 37,201 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 53,346 | 2,442 | 55,788 | 4,825 | 60,613 |

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 2,255,521 | 1,960,580 |
| セグメント間取引消去 | △7,196 | △2,483 |
| 連結財務諸表の売上高 | 2,248,324 | 1,958,097 |

(単位：千円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|----------------------|----------|----------|
| 報告セグメント計 | 149,150 | △143,051 |
| 全社収益(注)1 | 281,400 | 300,250 |
| 全社費用(注)2 | △275,106 | △301,998 |
| その他の調整額 | △117,701 | △86,770 |
| 連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△) | 37,742 | △231,570 |

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及び受取配当金であります。
2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。

(単位：千円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,882,697 | 1,561,567 |
| 全社資産(注) | 2,190,080 | 1,721,505 |
| その他の調整額 | △958,944 | △702,934 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 3,113,833 | 2,580,139 |

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない持株会社の資産であります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|------|------------------|--------|--------|-----|-----------|
| | コミュニケーション・セールス事業 | 化粧品卸事業 | 計 | | |
| 減損損失 | 94,156 | — | 94,156 | — | 94,156 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|-------|----------------------|------------|---------|-----|---------------|
| | コミュニケーション・セールス 事業 | 化粧品 卸事業 | 計 | | |
| 当期末残高 | 27,942 | 90,273 | 118,216 | — | 118,216 |

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています

当連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|-------|----------------------|------------|--------|-----|---------------|
| | コミュニケーション・セールス 事業 | 化粧品 卸事業 | 計 | | |
| 当期末残高 | — | 81,014 | 81,014 | — | 81,014 |

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) |
|---------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 208.04円 | 152.15円 |
| 1株当たり当期純損失(△) | △6.67円 | △54.08円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失(△)のため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) |
|--|---|---|
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円) | △45,792 | △367,918 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 損失(△)(千円) | △45,792 | △367,918 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 6,867 | 6,802 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の 算定に含めなかった潜在株式の概要 | 新株予約権2種類(新株予約権の 数87,500株) | 新株予約権1種類(新株予約権の 数33,000株) |

(重要な後発事象)

(連結子会社間の吸収合併)

2019年10月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社フェヴリナが当社の連結子会社である株式会社サイエンスポーテを吸収合併いたしました。

1 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業(存続会社)

名称: 株式会社フェヴリナ(当社の連結子会社)

事業内容: 化粧品及び健康食品の通信販売事業

被結合企業(消滅会社)

名称: 株式会社サイエンスポーテ(当社の連結子会社)

事業内容: 化粧品の通信販売事業

(2) 企業結合日

2019年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

株式会社フェヴリナを存続会社とし、株式会社サイエンスポーテを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社フェヴリナ(当社の連結子会社)

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループの組織再編成の一環として、化粧品及び健康食品の通信販売事業を行っている子会社同士の経営を統合することにより、業務の効率化および人材・経営資源の集約化を図るとともに、グループ全体の組織力強化ならびに顧客サービスの向上を図るものであります。

2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。